

## 第65回土曜講座 武蔵大学・大学同窓会 共催

# 「人生100年時代。二度や三度の挫折は恐れるに足らず！」と 「映画は時代と人生の羅針盤」をテーマに講座を開催

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋德行）は、大学同窓会と共催で、一般及び同窓生を対象とした第65回土曜講座を11月18日（土）に開催します。講座は2部構成で、第1部は映画監督の中川 陽介氏（第33回経済学部経済学科卒）を講師に迎え、人生100年時代と言われる現在、自身の三度に渡る人生の転換期を語ります。第2部は元NHKプロデューサーで本学のゼミではドキュメンタリーの制作を教える永田浩三（本学社会学部教授）が、時代と人生における映画の持つ意味について語ります。

参加費は無料、どなたでも受講できます。

### 武蔵大学「第65回土曜講座」概要

■日時：2023年11月18日（土）14:00～16:00

#### 【第1部】

**人生100年時代。二度や三度の挫折は恐れるに足らず！**

講師：中川 陽介（第33回経済学部経済学科卒、映画監督）

#### 【第2部】

**映画は時代と人生の羅針盤**

講師：永田 浩三（本学社会学部教授）

■場所：武蔵大学 8号館 7階 8702教室

■定員：100名

※事前予約制（定員に達し次第締め切らせていただきます）

■受講料：無料（どなたでも受講できます）

■申込締切：2023年11月8日（水）

■お申込み・講座に関するお問い合わせ

#### 【卒業生の方】

下記より「卒業年度」「卒業学科」などをご入力の上、お申込み下さい。

<https://shirakiji.net/20231118-3/>

武蔵大学同窓会 TEL：03-3991-8453 FAX：03-3991-9279

#### 【卒業生以外の方】

下記よりお申込み下さい。

<https://web.634.co.jp/seminar/997/>

(株)武蔵エンタープライズ 土曜講座係 E-Mail:direct@634.co.jp

TEL：03-5984-3785 FAX：03-5984-3787

武蔵大学・大学同窓会共催 武蔵大学 第65回土曜講座  
2023年

**受講料 無料** 11月18日(土) 14時～16時  
8号館7階 8702教室

**第1部 人生100年時代。二度や三度の挫折は恐れるに足らず！**  
中川 陽介（第33回経済学部経済学科卒、映画監督）  
大学卒業後、就職した雑誌業界は大盛況。しかしレブル前後、デスクを勤めていた若者雑誌も廃刊に。早期退職者募集に応じ夢だった映画業界へ、これが二度目の転換期。退職金で買った映画「青い魚」がベルリン国際映画祭に正式招待。以降、各編映画を5本監督。「教育」が次んだ海のものには20世紀フォックスと組んだ初のメジャー作品とも完成後「感え尽き症候群」となり、映画界を去る。失業のうちに選んだ次の職業は「農家」。これが二度目の転換期。三年目よりようやく収入が安定。思い出したのが農業の跡継ぎから買われた青果。「農業は人生の目的じゃない。生きるための手段。三編や四編といった基ことでも、意味のない。何か生きがいを持って。と、生活が安定しその意味を知る。そこで、もう一度映画に挑戦。これが三度目の転換期で現在に至る。

**第2部 映画は時代と人生の羅針盤**  
永田 浩三（社会学部教授）  
現在、社会学部メディア社会学科で、映像の社会史やドキュメンタリーの進化について講義するとともに、ゼミでは学生たちにドキュメンタリーの制作を教えています。映画は、人生を豊かにする富貴、時代を知るための羅針盤であり支那職です。中川陽介監督が自身の人生に引き付けてお話しになるのに合わせて、わたしもまた、時代と人生における映画の持つ意味についてお話ししたいと思います。高校時代、初めて映画というものに出会いました。チャップリンの喜劇の奥に何かあるかを知り、水原真知を記録したドキュメンタリーに圧倒されました。大学時代に見た「狂った果実」や「青い魚」は、その後の進路を決める決定打となりました。NHK時代は、NHKスペシャルなどのドキュメンタリー番組の制作に携われる中、黒澤映画の秘密にも接しました。武蔵大学に来てからは自分でドキュメンタリー映画の監督をしたり、プロデュースすることも増えました。今年は関東大震災から100年。話題の映画「福田村事件」(森達也監督)についても、一緒に考えていきます。  
※本講座は希望者予約制です。(希望者申込、11月8日(水)締切)

〈お申込み先〉(株)武蔵エンタープライズ  
※同窓生の方は同窓会事務局にお申込みください。  
<https://web.634.co.jp/>  
E-mail:direct@634.co.jp  
FAX: 03-5984-3787  
TEL: 03-5984-3785

武蔵大学

### —報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・西（ますだ・にし）

TEL：03-5984-3813

E-mail：[pubg-r@sec.musashi.ac.jp](mailto:pubg-r@sec.musashi.ac.jp)

---

## ■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

